

作成日：2021年2月25日
更新日：2024年10月15日
Ver. 3.1

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：ネクサス Z（ゼータ）800

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名：株式会社アグリマート
住所：〒104-0031 東京都中央区京橋 3-12-2 京橋第2有楽ビル
TEL. 03-5159-1711, FAX. 03-5159-1712
e-mail: agm-info@agrimart.co.jp

推奨用途及び使用上の制限：白蟻防除剤、土壌処理剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	GHS 分類基準に該当しない
健康有害性	GHS 分類基準に該当しない
環境有害性	GHS 分類基準に該当しない

上記で記載がない危険有害性は、「区分に該当しない」か「分類できない」。

GHSラベル要素

絵表示なし
注意喚起語なし
注意書きなし
他の危険有害性：特になし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分：混合物

有効成分化学名（一般名）：

1-[(2-chlorothiazol-5-yl)methyl]-3-(3,5-dichlorophenyl)-9-methyl-2,4-dioxo-3,4-dihydro-2H-1 λ ⁵-pyrido[1,2-a]pyrimidin-1-ylum-3-ide（一般名 ジクロロメゾチアズ）

成分及び含有量：

成分名	含有量 (w/w)	CAS No.	安衛法 No.	化審法 No.
ジクロロメゾチアズ	18.4% (w/w)	1263629-39-5	3-(3)-95	3-3783
〈その他〉	界面活性剤、水等	残		

4. 応急措置

吸入した場合：被災者を直ちに新鮮な空気のところへ移し、安静に保つ。異常がある場合は医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合：汚染された着衣、靴等を速やかに脱ぎ、付着部を多量の水と石けんでよく洗浄する。異常が現れた場合には、医師の診断を受ける。

眼に入った場合：直ちに清浄な流水で数分間洗浄する。眼球、まぶたの隅々まで水がよく行

きわたるように洗う。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続ける。医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗浄し、コップ1～2杯の水を飲ませる。意識の無い時には口から何も与えてはならない。医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火時の注意： 消火活動には必ず適切な保護具(自給式空気呼吸器等)を着用し風上より行う。燃焼又は高温により発生するガス、煙、蒸気、ミストを吸い込まないように注意する。消火水が下水や河川に流れ込まないように適切な処置をとる。

消火剤： 粉末、泡沫、炭酸ガス、水
使ってはならない消火剤：情報無し。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

付近の人を風上に避難させ、漏出現場への立ち入りを禁止する。適切な保護具(保護衣、保護眼鏡、保護マスク等)を着用して、眼や皮膚に触れたり、ミスト、ガスを吸い込んだりしないようにする。

環境に対する注意事項：

漏出物や洗浄水等が河川、下水等水系に流出し、環境への影響を与えないように措置する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材：

漏出物を土、砂、オガクズ等に吸収させて密封できる容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い： 局所排気装置を設置し、換気のよい場所で行う。適切な保護具を着用し、ミストやガスを吸い込んだり、眼、皮膚に触れたりしないようにする。作業後は、すみやかに眼、手、顔を洗い、うがいをする。

保管： 容器を密封し換気のよい冷暗所に保管する。食物、飼料等と離し、無関係者、子供の手の届かない所に施錠して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策： 局所排気装置を設置する。取扱い作業場の近くに洗眼、うがい、手洗い、安全シャワー設備を設置する。

管理濃度： 未設定

許容濃度： 日本産業衛生学会： 未設定

ACGIH： 未設定

設備対策： 換気扇等の局所排気設備を設置し、速やかに換気が出来るような処置をとる。取扱い場所の近くに、全身シャワー、手洗い、洗眼設備を設ける

保護具

呼吸用保護具： 防じんマスク

目の保護具： 保護眼鏡、ゴーグル

手の保護具： 不浸透性保護手袋

皮膚及び身体の保護具： 長袖の保護衣、不浸透性の靴

9. 物理的及び化学的性質

物理状態： 粘稠懸濁液体

色： 黄色

臭い： データ無し。

沸点または初溜点及び沸点範囲： データ無し

可燃性： データ無し

爆発下限界及び上限界／可燃限界：データ無し

引火点： 60 度で引火せず

自然発火点： データ無し

分解温度： データ無し

pH： データ無し

動粘性率： 粘度：599 mPa・s（20℃）（JIS Z 8803）

蒸気圧： データ無し

密度： 1.09g/cm³（25℃）

相対ガス密度： データ無し

粒子特性： データ無し

自然発火性： 常温で空気と接触しても自然発火しない

10. 安定性及び反応性

反応性： データ無し

化学的安定性： データ無し

危険有害反応可能性： データ無し

避けるべき条件： 高温、炎、火花との接触を避ける。

混触危険物質： データ無し

危険有害な分解生成物： データ無し

11. 有害性情報

（メタミサルト）

急性毒性（経口） ラット雌雄 LD50 > 5,000 mg/kg

急性毒性（経皮） ラット雌雄 LD50 > 5,000 mg/kg

急性毒性（吸入） ラット雌雄 LC50 > 5.4 mg/L

皮膚腐食性／刺激性刺激性なし（ウサギ）

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激

性

軽度の刺激性あり（ウサギ）

呼吸器感作性データなし

皮膚感作性モルモットを用いた皮膚感作性試験（Maximaization 法）

の結果、皮膚感作性あり。

生殖細胞変異原性 in vitro 試験：

復帰突然変異試験（Ames）： 陰性

染色体異常試験： 陰性

遺伝子突然変異試験（CHO/HGPRT）： 陰性

in vivo 試験：

マウス骨髄小核試験： 陰性

発がん性ラットを用いた慢性毒性／発がん性併合試験、マウスを

用いた 18 ヶ月間発がん性試験において発がん性なし。

生殖毒性ラット：親動物の繁殖能に関する指標には変化は認められなかった。

ラット・ウサギ：催奇形性試験では、悪影響はみられなかった。

特定標的臓器毒性（単回ばく露） データなし

特定標的臓器毒性（反復ばく露） ラット・マウス・イヌ：影響は見られなかった。

誤えん有害性該当しない

12. 環境影響情報

生態毒性水生生物への影響：

魚類（コイ）：96 時間 LC50 = 190 mg/L

甲殻類（オオミジンコ）：48 時間 EC50 > 81.5 mg/L

藻類（Raphidocelis subcapitata）：0-72 時間 ErC50 >81.5 mg/L

残留性・分解性データなし
 生体蓄積性データなし
 土壤中の移動性データなし
 オゾン層への有害性該当しない

（メタミサルト）

水生環境有害性 短期（急性） 水生生物への影響：
 魚類（コイ）：96 時間 LC50 > 0.18 mg/L
 魚類（ヒメダカ）：96 時間 LC50 > 0.077 mg/L
 甲殻類等（オオミジンコ）：48 時間 EC50 > 0.18 mg/
 藻類（Pseudokirchneriella subcapitata）：0-72 時間 ErC50
 >0.022mg/L
 水生環境有害性 長期（慢性） データなし
 残留性・分解性加水分解性（20℃）：DT50 = 169 日（pH4）、210.3 日（pH7）、
 91.1 日（pH9）
 水中光分解性：DT50 = 17.1 日（pH7 緩衝液）、9.4 日（自
 然水）
 生分解性：データなし
 生体蓄積性生物濃縮性は低い。
 ヒメダカ：BCFss：127.1～136.7、BCFk：136.7～144.6
 土壤中の移動性データなし
 オゾン層への有害性該当しない

1 3. 廃棄上の注意

法、条例等に従って安全に処理する。または産業廃棄物処理業者に委託し適切に処理する。
 残薬及び洗浄液は、河川、下水等水系に流さないようにする。

1 4. 輸送上の注意

容器に異常の無いことを確かめ、転倒、落下しないように積載する。
 国連番号： 3082
 品名（国連輸送名）： ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N. O. S.
 国連分類： 9
 容器等級： III
 緊急時応急措置指針番号：171

1 5. 適用法令

毒物及び劇物取締法： 毒物及び劇物に該当せず。
 労働安全衛生法
 表示対象物（法 57 条、施行令第 18 条）：該当せず。
 通知対象物（法 57 条の 2、施行令第 18 条の 2）：該当せず。
 化学物質排出把握管理促進法（化管法）
 指定化学物質：該当せず。

1 6. その他の情報

引用文献

JIS Z 7252：2019、GHS に基づく化学物質等の分類方法
 JIS Z 7253：2019、GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル、作業場内の表示
 及び安全データシート（SDS）
 NITE 化学物質総合情報提供システム（独）製品評価技術基盤機構
 NITE-Gmiccs GHS 混合物分類判定ラベル／SDS 作成支援システム（独）製品評価技術基盤機構
 化学物質情報検索支援システム（環境省）
 職場の安全サイト（厚労省）
 全国農業協同組合連合会提供資料
 ZM クロッププロテクション資料
 NITE GHS 分類結果一覧（2023）

日本産業衛生学会（2020）許容濃度等の勧告

ACGIH, American Conference of Governmental Industrial Hygienists (2021) TLVs and BEIs.

本データシートの記載内容は、この化学品の取扱い時の安全性に関する参考情報であり、安全性や品質の保証をなすものではありません。また危険性、有害性の評価は、必ずしも充分ではありませんので、取扱いには充分注意を払って下さい。